

第3回
北上川上流ダム再生
環境影響評価技術検討委員会

前回委員会での意見と対応状況について

令和4年10月26日

国土交通省 東北地方整備局
北上川ダム統合管理事務所

前回委員会での意見と対応状況（1）

No.	意見	回答	対応状況
1	雫石川のフィルター材採取予定地において、重要種が確認された場合はどのように対応するのか。	今後の調査結果を踏まえ、 <u>個別にアドバイスを頂きながら</u> 予測評価、環境保全措置の検討を実施。	<input type="checkbox"/> 環境調査 （R4～R5実施予定） <input type="checkbox"/> 予測評価、環境保全措置の検討 （R5結果説明予定）
2	ダム湖水位低下時の出現環境（草地等）を利用する種も想定されることから、これらを把握できるよう適切な時期に調査を実施して欲しい。	御意見のとおり、貯水位の <u>低下する時期に実施済</u> （7月～9月）。	<input checked="" type="checkbox"/> 環境調査 （R3～R4実施済） <input type="checkbox"/> 予測評価にむけた取り纏め（R4実施中）
3	工事期間がどの程度になるのか、大まかな事業計画を示して欲しい。大体何年かけて改変するのか等、概略の予定が分からないと、事業による影響を判断することが難しい。	前回委員会で指摘のあった <u>建設発生土処理場予定地</u> については、嵩上げに伴う基礎掘削工事の進捗に応じ、 <u>約1年半利用する想定</u> 。 また、嵩上げ盛立で使用する <u>フィルター材</u> については、採取期間（工事） <u>1回当り3ヶ月間、工事の進捗に応じ4回採取する想定</u> 。	

※■：対応済、□：対応予定

前回委員会での意見と対応状況（2）

No.	意見	回答	対応状況
4	原石山予定地周辺の主要な眺望点の候補地として、天峰山が想定される。	御意見を踏まえ、 <u>天峰山を調査地点に追加</u> 。	<input type="checkbox"/> 環境調査 （R4～R5実施予定） <input type="checkbox"/> 予測評価、環境保全措置の検討 （R5結果説明予定）
5	原石山予定地の環境調査では、過去の材料採取推定箇所も含めて比較できるように調査範囲を設定するとよい。	<u>御意見のとおり対応</u> します。	<input type="checkbox"/> 環境調査 （R4～R5実施予定） <input type="checkbox"/> 予測評価、環境保全措置の検討 （R5結果説明予定）
6	調査結果のとりまとめにあたり、河川水辺の国勢調査とダム再生事業の調査のどちらを参考に行っているか分かるように整理すること。	<u>御意見のとおり対応</u> します。	<input type="checkbox"/> 予測評価にむけた取り纏め（R4実施中） <input type="checkbox"/> 予測評価、環境保全措置の検討 （R5結果説明予定）

※■：対応済、□：対応予定